

# 東京都北区立幼稚園の園長・副園長及び教員としての資質の向上に関する指標

教 員					教育管理職			
成長 段階	教 諭		主任教諭		副園長	園 長		
	基礎形成期	伸長期	充実期	経営補佐期		園 長		
	1～3年目	4年目～	10年目～					
	○教員としての基礎的な力を身に付ける。 ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。	○知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。 ○主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。	○園務分掌などにおける園運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員への指導的役割を担う。	○学級の運営を円滑に行い、園の運営に積極的に関わることができるとともに、適切な園務処理、関係者への対応及び折衝を行う。			○園経営の視点で、組織目標の達成や人的管理ができる力を身に付けるとともに、所属職員の人材育成について責任をもつ。	○教育者として高い見識をもち広い視野で園経営ができる力を身に付けるとともに、副園長等の人材育成について責任をもつ。
観 点								
人 材 育 成 の 基 本 的 な 事 項	保育・教育 指導力	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領の趣旨を踏まえ、ねらいに迫るための指導計画の作成及び保育を行うことができる。</li> <li>幼児の興味・関心を引き出す援助ができる。</li> <li>主体的な遊びを促すことができる。</li> <li>遊びの状況を適切に評価し、保育を進めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児の主体的な遊びを促し、若手教員の模範となる保育ができる。</li> <li>若手教員の保育上の課題を捉え助言・提案等ができる。</li> <li>保育の改善や評価について、実態や課題を捉え、解決策を提案できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの保育を積極的に公開するとともに、自園又は他園の求めに応じて保育を観察し、指導・助言することができる。</li> <li>保育資料等の開発、模範となる保育のための教材開発等を行うことができる。</li> </ul>	園経営力	<ul style="list-style-type: none"> <li>園長の経営方針を踏まえ、幼稚園・こども園が組織として機能するよう、全教職員を適材適所に配置して、課題を解決できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園経営目標達成のため、幼稚園・こども園経営上の課題を的確に把握し、課題解決のため、組織的に改革を推進することができる。</li> </ul>	
	外部との 連携・折衝力	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に応じて保護者や地域、外部機関と連携を図り、学年主任の助言に基づいて、解決に向けて取り組むことができる。</li> <li>保護者会等の進め方を理解し保護者に伝える内容を整理するとともに、信頼関係を構築することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者・地域・外部機関と協働し、課題を解決することができる。</li> <li>園からの情報発信や広報、外部からの情報収集を適切に行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者・地域・外部機関と連携して教育・保育活動に取り組むことを通して、保護者・地域・外部機関との信頼関係を深めることができる。</li> <li>自園の課題について、保護者・地域・外部機関と連携した解決策を提案することができる。</li> </ul>	外部折衝力	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者や地域、関係機関の意見や要望を的確に把握し、外部人材活用や関係諸機関との連携を積極的に進めて、園長の助言を受け、適切に対応できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者や地域、関係機関等との信頼関係を築き、適切に外部人材を活用した園経営ができる。</li> </ul>	
	園経営力・ 組織貢献力	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織の一員として園務に積極的に参画できる。</li> <li>上司や先輩へ適切に報告・連絡・相談するなど、円滑なコミュニケーションを図り校務を遂行できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当する園務分掌についての企画・立案や改善策を提案できる。</li> <li>上司や同僚とコミュニケーションを図りながら、円滑に園務を遂行できる。</li> <li>教育課題についての理解を深め、主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として、課題解決のために貢献できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>副園長を補佐し、職務を遂行するとともに、担当する園務分掌の職務について、若手教諭等に指導・助言ができる。</li> <li>園の課題を捉え、園長・副園長や主任教諭に対処策等について提案できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各会議や園務を遂行する場において、園長の経営方針を周知徹底し、学校運営を行うことができる。</li> <li>園務分掌全体の進行管理や分掌間の調整をするとともに、管理職と十分協議して学校運営をすることができる。</li> </ul>	人材育成力	<ul style="list-style-type: none"> <li>園長と共に保育観察等を積極的に行い、全教職員の適性や能力を把握し、個々の職員に合った人材発掘と人材育成ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事考課制度を有効に活用し、教員の能力開発を行うとともに、副園長や主任教諭等の人材発掘と人材育成ができる。</li> </ul>
	教育課題に関する 対応力	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の教育課題について、主体的に情報を収集し、課題に対する知見をもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課題に関わる法的な位置付けや幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領の記述を確認するなどして課題に対する理解を深め、主体的に対応することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課題に関する園務分掌での重要な役割を担い、主任教諭、副園長を補佐するとともに、同僚や若手教員に対して適切な助言ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課題について高い専門性と優れた指導力を身に付け、幼稚園・こども園組織における中心的な役割を担うとともに、管理職を補佐し、教員の対応力向上に関して適切に指導・助言できる。</li> </ul>	教育者としての 高い見識	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修や自己啓発を通して、危機管理、マネジメントや経営哲学等を学び、実践することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育に対する地域、保護者等都民の期待や保護者のニーズを把握し、高い見識や教育理念に基づいた園経営を行い、期待に応えることができる。</li> </ul>
教育課題に関する 対応力	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の教育課題について、主体的に情報を収集し、課題に対する知見をもつことができる。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課題についての高い見識をもち、自園の教育目標の実現に向けて適切に対応することができる。解決に向けた目標設定を行い、的確に役割指示と組織編成を行い、見直しをもって進行管理及び評価・改善することができる。</li> </ul>			